

選手プロフィール欄。各選手の写真、登録番号、名前、年齢、所属、全国順位、丸亀順位、簡単な経歴や特徴を記載。

※枠番は開催前日に決定します。都合により選手が変更になる場合があります。

GI京極賞 最近10大会の優勝者

過去の優勝者一覧表。回、開催年、優勝者名、回、開催年、優勝者名、回、開催年、優勝者名、回、開催年、優勝者名。

総展望 & 水面特性

白鳥幹太 ● 「スポーツニッポン」

峰・毒島・池田の3強に対して 地元勢がタイトルを守れるか!?

SG実績に丸亀実績を加味すれば、3強と評価できるのが峰竜太(佐賀)、毒島誠(群馬)、池田浩二(愛知)だ。この3者に共通するのはいずれもSG初Vが当地と好相性を誇っている。ポート界屈指の実力と人気を兼ね備えている峰は当地で17年にオーシャンC、そして68周年記念も制している。8月のメモリアルで行われた公開勝利者インタビューでも不動の「一番人気」だった。毒島はメモリアルこそ予選落ちに終わったが、当地はSGV2と相性抜群。今年はクラシックを制して賞金ランクも現在2位と高いレベルで安定している。池田も当地はSGV2。8月メモリアルでもきっちり優出し、丸亀巧者として存在感をアピールした。地元の牙城を守るべく気合満点で臨むのが片岡雅裕(香川)と森高一真(香川)の両者だ。片岡はメモリアルでも優出し、地元エースとして奮闘した。森高もメモリアル準優で1号艇の峰からインを奪取し見せ場を作った。両者は9月末の時点で賞金ランク20位前後。グランプリ出場へ向け、ポーター上に位置しており、ここは地元で勝負駆けの思いも強い。また、賞金面で見ればすでに上位にいる菊地孝平(静岡)や平本真之(愛知)の安定感も光る。歴代の当地周年覇者に名を連ねる濱野谷憲吾(東京)、新田雄史(三重)、永井彪也(東京)、中田竜太(埼玉)らもV候補の一角。若手ではYダービーV2を決めた関浩哉(群馬)を筆頭に当地巧者の吉田裕平(愛知)や宮之原輝紀(東京)の奮闘にも期待は高まる。

干潮時はスピード戦の応酬で、センター捲りが決まる!

瀬戸内海に面した海水場で2Mの後方から潮の出入りがある。潮の影響を受けやすく、今節も参戦する香川支部支部長・中田元泰は「満潮時は乗りにくくて、乗り慣れているメンバーが有利ですね。それとスタートは特に追い潮の時が難しい」と説明する。干潮時にはスピード戦の応酬になり、センター勢の捲りも決まりやすくなる。今年1年間の1コース1着率は全国平均の54.8%に対し、56.5%。2~5コースのコース別成績も全国平均に近く、決まり手は一般的なレース場と見て良い。

獲得賞金ベスト30

(10月2日終了時点) 今節出場選手

獲得賞金ベスト30の順位、登録番号、選手名、支部、獲得賞金額のリスト。

開催期間中の潮汐表。開催日、潮、満潮、干潮のスケジュール。

出場予定選手一覧。選手写真、登録番号、名前、年齢、所属、全国順位、丸亀順位、簡単な経歴や特徴を記載。

抽選で20名様に GI京極賞開設72周年記念 オリジナルクオカードプレゼント!

ホームページから応募。マンズリー・BOAT RACEホームページ内にある応募フォームに必要事項を記入のうえ応募ください。

ハガキから応募。ハガキに「丸亀・GI京極賞開設72周年記念・クオカード希望」と記載のうえ、応募者の①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥本誌を入手したポートレース場・チケットショップ名・WEBサイト名を明記して、右記の宛先までお送りください。

〒600-8431 京都市下京区綾小路西入ル グランドビル 21 201号 マンズリー「丸亀京極賞・クオカード」プレゼント係

締切 2024年11月15日 必着

※発送をもって発表にかえます。●ご応募いただいた個人情報につきましては、当プレゼント以外には一切使用いたしません。また、応募ハガキはプレゼント発送後に責任をもって処分いたします。